

説明会Q & A

平成28年9月23日(金)
平城西幼稚園開催分



Q (仮称) 鶴舞こども園を平成32年4月に民営化し、定員拡大することは本当に可能でしょうか。民営化が平成32年4月より遅れる場合や、民営化したとしても定員が拡大されなかった場合は、平城西幼稚園の閉園年度についても、再度協議していただけるのですか。

A 移管先法人を募集する際に定員拡大を条件としたうえで、民間移管を行いたいと考えています。民営化や定員の拡大が平成32年4月より遅れる場合は、平城西幼稚園の閉園年度について、再度協議させていただきます。

Q (仮称) 鶴舞こども園の移管先法人について、目途は立っているのでしょうか。移管先法人が見つからないのではないかと不安です。

A 移管先法人は、今後地域・保護者代表や、有識者で組織される選定委員会において選考の公平性・透明性を確保したうえで、選定する予定です。現時点で移管先法人は決定しておりませんが、鶴舞幼稚園周辺の保育施設には待機児童が発生していることや、近鉄学園前駅へのアクセスの良さ等から、運営を希望する法人が全くないという可能性は低いと考えています。

Q 平成30年4月開園予定の(仮称)平城こども園は、開園時より平城西幼稚園周辺に住む子どもも入園できるような定員設定をしていただけるのですか。

A 平成30年4月より、平城西幼稚園周辺在住の児童数を加味した定員設定を行います。

Q 閉園後の幼稚園跡地の活用方法は決まっているのですか。園舎が放置されることにより、不審者が入り込まないか等が心配です。

A 現時点で園舎の跡地活用方法については決定していないので、今後検討を行う予定です。これまでの幼稚園舎の跡地活用例を挙げると、閉園した精華幼稚園や佐保台幼稚園は、子育てスポット(親子が集まって遊んだり、子育て等に関する相談をしたりできる場)として活用しているほか、休園中の鼓阪北幼稚園においても、地域の方により未就園児の子育て支援の場として活用していただいております。

Q 現在の在園児と未就園児の保護者は平成32年3月末に閉園という結論で合意に至りましたが、今後再編のことを知らずに園周辺に引越してこられる方等が、閉園年をさらに延期してほしいと願われた場合には、対応していただけるのでしょうか。

A 新たに閉園のさらなる延期を望まれる方がいらっしゃる場合には、ご意見をお伺いし、これまでの経緯をご説明させていただきます。しかし、今回決定した閉園年が新たなご意見で覆ることはありません。今後、平成32年3月末まで、平城西幼稚園の閉園について、できる限り周知を行っていきます。

◇その他ご質問等がございましたら以下までご連絡ください。

奈良市 子ども未来部 子ども政策課 (担当) 柏木・中村

[TEL] 0742-34-4792

[FAX] 0742-34-498

[MAIL] kodomoseisaku@city.nara.lg.jp

[再編に関する市ホームページ]

<http://www.city.nara.lg.jp/www/genre/000000000000/1366066836305/index.html>

